



対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「マンデビル地域病院緊急対応能力改善計画」
贈与契約署名式

2021年1月27日、マンデビル地域病院において、対ジャマイカ草の根・人間の安全補償無償資金協力「マンデビル地域病院緊急対応能力改善計画」の贈与契約署名式が開催されました。

藤原大使は、挨拶の中で、新型コロナウイルスとの戦いの最前線に立ち続けるマンデビル地域病院、ジャマイカ保健省を含む全ての医療関係者及びタフトン保健大臣の卓越したリーダーシップに敬意を表しました。また、新型コロナウイルス対策に当たり、日本は「誰の健康も取り残さない」とのユニバーサル・ヘルス・カバレッジの達成に向けて、国際社会のパートナーとともにさらに取り組むことを約束しており、藤原大使より、今回の事業により、マンデビル地域病院の緊急対応能力が改善されることを期待する旨述べました。

本件事業は、マンチェスター県に所在するマンデビル地域病院に救急車一台を供与し、ジャマイカ南部における新型コロナ対策を含む緊急事態への対応能力の改善と地域医療体制の向上を図るものです。

署名式には、タフトン保健大臣、ミラー・マンデビル地域病院長の他、オンラインにてカミナ・ジョンソン・スミス外務・貿易大臣も参加しました。



本支援の意義を述べる藤原大使



タフトン大臣の基調演説



式典風景



病院長のミラー氏による署名



藤原大使による署名



小切手の贈与